

工場、民間・公共の訓練施設等の親子等への開放促進、ものづくり技能に関するシンポジウムの開催、若者によるものづくり技能競技大会の実施等を通じ、ものづくりに親しむ社会を形成し、その基盤の上に熟練技能の一層の高度化を図る。

Ⅱ フリーター・ニート等若者の人間力の強化の推進	149億円
---------------------------------	--------------

- | | |
|--|-------|
| 1 フリーター25万人常用雇用化プランの推進 | 103億円 |
| (1) 実務・教育連結型人材育成システム（日本版デュアルシステム）の推進
（再掲） | 103億円 |
| 2 若者の働く意欲や能力を高めるための総合的な取組 | 39億円 |
| (1) ニート等の自立を支援するための地域における体制の構築（再掲） | 11億円 |
| (2) 若者自立塾の拡充（再掲） | 17億円 |
| 3 学生から職業人へ円滑な移行の実現 | 6.8億円 |
| (1) 若者向けキャリア・コンサルタントの養成・普及の推進 | 1.1億円 |
| 若者向けのキャリア・コンサルタントを職業能力開発大学校等で養成するとともに、市町村の既存施設等を活用したキャリア・コンサルティング等を実施する。 | |
| (2) 学卒、若者向けの実践的能力評価・公証の仕組みの整備（再掲） | 5.8億円 |

Ⅲ 障害者等の自立に向けた支援	81億円
------------------------	-------------

- | | |
|--|------|
| 1 障害者に対する職業能力開発の推進 | 68億円 |
| (1) 公共職業能力開発施設における障害者職業訓練の推進 | 52億円 |
| 障害者職業能力開発校が未設置の地域において、職業能力開発校に知的障害者等を対象とした訓練コースを設定し、障害者の職業訓練を推進する。 | |
| (2) 事業主や社会福祉法人等による実践的な職業訓練の推進 | 15億円 |
| 企業、社会福祉法人等の多様な委託訓練先を開拓し、知的障害者、精神障害者等の態様に応じた職業訓練を推進する。 | |
| 委託訓練対象者数 6,000人 → 6,500人 | |